

そよかぜ 会報

2019.01

No.61

発行/特定非営利活動法人
メンタルサポート野田そよかぜ
理事長/齊藤 登美生
〒278-0001 千葉県野田市目吹 2578-4
TEL 04-7125-3955
FAX 04-7128-5489
<http://nodasoyokaze.jimdo.com/>
E-mail: tsubasa@road.ocn.ne.jp

年頭のご挨拶

理事長 齊藤 登美生

明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、皆様、希望を新たにされておられることと思います。

従前に引き続いて、昨年も当法人の役員・スタッフ一同・利用者の丁寧な支援を心掛けて参りました。

すなわち、利用者の方々に、社会性と規則正しい生活習慣を身につけて頂く等の支援を一生懸命やってきました。

その一環として、昨年10月5日（金）にはメンバーとスタッフ43人が参加してバスハイクを行い、日本科学未来館を見学し「アシモ君」を見物する等最新の科学の進歩を味わって参りました。

また、12月15日（土）には「そよかぜ祭」の一環としてメンバーとスタッフ31名が参加し、「ボーリング大会」を楽しみました。

更に、12月6日（木）には、メンバーとスタッフ22人が、「野田市障がい者団体連絡会」主催の「心のバリアフリーコンサート」に参加しました。

ところで、ご承知の通り、当法人は5年前から「指定多機能型事業所」「地域活動支援事業」「相談支援事業」および「共同生活援助事業」の4事業を行うようになりました。

それぞれの事業のスタッフは、人数的には、ほぼ充足できていますが、さらに活動をより丁寧に・効率的に進める為に、**スタッフの能力の向上に努めたい**と考えます。その為に、「サービス管理者」「相談支援員」「精神保健福祉士」等の資格取得を奨励そして、講習会・研修会へも積極的に派遣して行きます。

また、4つの事業を連携しながら支援を進めることが必要です。

そのために、毎月2回程度各事業の責任者が集まり開催する「**連絡会議**」を設けていますが今後も継続開催していきます。

更に、4つの事業が合同開催する行事、例えばバスハイクや施設祭等のやり方・内容については、4つの事業の担当者が話し合っ決めて行くことにしています。

仕事を進める上での考え方の違いがある場合は、**十分話し合い**をし、それでも意見の相違がある場合でも**譲り合い協調**し、仕事を進める等、いわゆる「**和**」を大切に、「**ベクトル**」を**合わせて**仕事を進めるようスタッフ各位にお願いしているところであります。

なお、第4の事業であります共同生活援助「そよかぜハウス」は、現在13人の入居者をお預かりしていますが、自立した社会生活を目指す利用希望者が多い為、従来のA棟B棟C棟に加え、更にD棟を開設し、入居者を18人にしようと準備を進めており、4月1日にオープンする予定であります。

本年も皆様の更なるご支援をお願いし、簡単ではありますが、年頭のご挨拶と致します。

グループホーム「そよかぜハウス」D棟を開設します。

元号の改まる新しい時代に先駆けて、4月1日に「そよかぜハウスD棟」を開設します。

野田市の『地域福祉計画』に、「個人の特性を認め互いに理解し合うことで地域やまちづくりを進めることが大変重要なことであり」「高齢者、障がい者などを福祉の一方的な受けてとして排除するのではなく、これからの方々を含めた地域で暮らす人、全てが福祉の担い手であり、受けてであるという考え方の下、皆がともに手を携えて希望を持てるまちを目指していく」と書かれてあります。

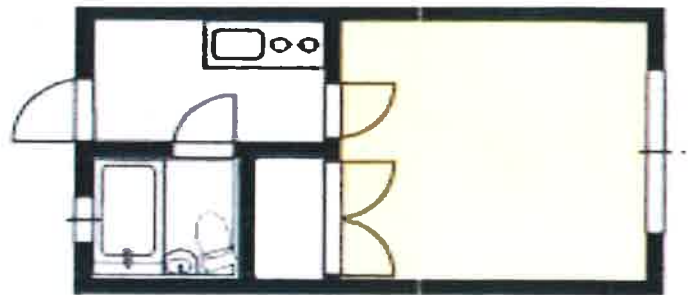
大阪府寝屋川市で15年にわたってプレハブ部屋に監禁されていた障がいのある女性が凍死するという事件がありました。また、兵庫県三田市で20年以上檻に閉じ込められていた障がい者の男性が保護されたとの報道もありました。悲しく痛ましくも、憤りの禁じ得ない事件でした。

精神に障害のある人たちが、地域の中であたりまえに働き、自分で暮らしを選べる生活を実現できるように、私たちは願っています。

入院中心主義からの脱却、権利擁護システムの確立、地域生活支援の展開、職業訓練や雇用施策の充実など課題は山積し、障壁は厚く高いものがあります。

精神障害があっても、この国に生まれた市民の一人として、憲法に保護されたあたりまえの権利を享受し、生活者として生きていけるという、そういう、『人に優しいまちづくり』のお手伝いをしたいと私たちは思っています。

だから、グループホームの意義もその点にあるのではないのでしょうか。



「そよかぜハウスD棟」は、1Kタイプの独身者用のアパートです。1階2階とも3室ずつで、1室を食事などの共用にしますので5名の方が入居できます。

場所は野田市山崎地区で、江戸川病院まで徒歩3分、運河駅へは徒歩12分の距離にあります。同地区には、すでに「そよかぜハウスA棟B棟C棟」があり、就労支援施設「つばさ」の送迎車もあります。

グループホームが、自立して仲間をつくり、労働を通じて社会に参加して地域での豊かな暮らしを築く拠点になってほしいと願っています。

なお、グループホームの世話人さんや就労支援施設の支援員さんのように『人に寄り添う仕事』を一緒にして下さる方を募集しております。ご連絡ください。

理事 小俣

世界三大サーカス”木下大サーカス”



法人

2018年9月21日、野田市障がい者団体連絡協議会により配布されたチケットにて、同法人で木下大サーカスの鑑賞へ行きました。

木下大サーカスは、創立115年というとても長い歴史があり、年間120万人を動員する世界最大級のサーカスです。

サーカスの鑑賞が初めての人も多く、とても楽しみにしていました。当日はあいにくの雨でしたが、サーカスが始めるとピエロの二人がユーモラスに会場を盛り上げ、空中ブランコ、オートバイショー、ジャグリング、イリュージョン、様々な演目が目の前で繰り広げられ、特に一番の目玉のホワイトライオン世界猛獣ショーは大迫力！！ハラハラドキドキしながら皆夢中になり、あっという間に2時間が過ぎました。ショーが終わってから、“楽しかった”“また観たい”“大きなライオンが凄かった”など嬉しい声が沢山ありました。

このような素敵な一日を過ごせたこと、一人ひとりの良き思い出の1ページとなるといいですね。

(つばさ 丸山)



パスハイク

法人

10月5日(金)にメンバー25名、職員合わせて総勢40名でお台場・日本科学未来館へ行って来ました。アシモ君ショーを見たり、展示物をみたりとすまいるメンバーからは、もっと時間が欲しかったという声もありました。お台場では、ガンダムの変身がみられ写真をバシバシ撮っている姿が見られました。みなさん楽しめたようで良かったです。

(すまいる 高橋 長島)





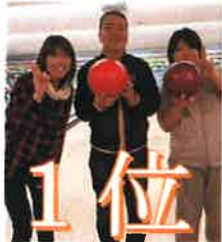
そよかせ祭り

法人

去る、12月15日(土)にボーリング大会を開催しました。従来のそよかせ祭は、つばさ施設内で演奏会やゲームを行い法人の開設を祝ってきました。しかし、一部メンバーさんから、たまには外で身体を動かすイベントを期待されたため、天候にも左右されないボーリング大会を企画しました。

当日までに2名が棄権したため、メンバー・理事長・スタッフ合わせ30名が参加し、2ゲームでのチーム(イロハ・8組)・個人の戦いとなりました。はつらつと投げる人もいれば、日頃の運動不足が目立つ人もおり、楽しい投げあいとなりました。ストライクやスペアが出ると、チーム内皆でタッチし合い大きな声で称え合うなど、メンバーさんとスタッフが和気藹々にゲームを楽しむ姿を見るとこのイベントを企画してよかったなと思いました。

大会後、つばさに戻り表彰式を行い、優勝・準優勝・第三位のチーム・個人に対し、齊藤理事長より表彰状と賞品を授与しました。引き続き食事となり、スタッフが豚汁を用意するなど楽しい食事会となりました。話題はもっぱら大会の話で盛り上がり、多くのメンバーさんから来年もボーリング大会がいいなという意見がありました。参考にしたいと思います。(施設長 鳥羽)



1位



2位



3位



ブービー賞

心の作品展

法人

12月12日～18日開催
心の作品展

←つばさ

つばさでは、個々の趣味で取り組んだ作品を展示しました。

すまいる→

すまいるでは、普段から作品を制作しているものを展示しました。

沢山の方に見て頂きました。
(つばさ 渡邊)



クリスマス会

各事業所

つばさ



つばさのクリスマス会は、趣向をかえて自分の食べるケーキを自分でクリームや果物をのせてオリジナルケーキを作りました。それぞれ個性あふれたケーキの仕上がりに盛り上がりました。

(つばさ 千久田)



そよかぜハウス



そよかぜハウスでは、各棟でクリスマスを楽しみました。世話人さんが用意してくれた食事は、とてもおいしく食べきれないほどでした。いつもの夕飯とは違った楽しい一時を過ごしました。

(そよかぜハウス 下川)



すまいる



すまいるクリスマス会は、メンバー6人と少なかったですが前回とは違ったゲームで盛り上がりました。ケーキや七面鳥なども用意し、夕飯も食べられないほどお腹いっぱいになりました。みんなとても楽しんだ一日でした。
(すまいる 高橋)

大根とフリーズア

昨年9月に、利用者の方々数名と大根の栽培を始め、最初はしっかり育つか心配していましたが大根は、どんどん育ち収穫期には、立派な大根になり沢山の方に関心をもって頂けたので、1から畑を耕し頑張った甲斐がありました。



春には、12月に利用者の方々と植えたフリーズアの花が咲き、つばさを利用している方々と職員皆で、春の訪れを楽しめたら嬉しいと思い今後も畑と花の栽培を続けて行きたいと思っています。

(つばさ 渡辺健二)



《自己紹介》

事務局 鈴木 六美

昨年12月に入所した鈴木六美と申します。

職歴は主に総務や人事及び法務業務に携わってきました。

会計処理や発生事案対策を主業務としている当所で、経験を活かされるか少々疑問を感じていますが、早くお役に立てられる様に致します。

趣味は競技ダンス、古城巡りと戦国史研究です。以前は一通りのスポーツをしましたが、今は体が動きません。

中型免許、宅地建物取引主任者、行政書士の資格を持っています。

現在自宅、行政書士事務所を開いていて、二足の草鞋を履いています。

よろしくお願ひします。

そよかぜハウス 世話人 10/1付間中 順子さん 11/1付間中 三枝子さん



よろしくお願ひします。



行事予定

3月20日(水)にバスハイクに行きます。詳細が決まりましたらお知らせ致します。